取扱説明書

702M
5CH CUE BOX

'07 1/28

安全にお使いいただくためのご注意

安全にお使いいただくため、本製品の設置前、及びご使用前に、以下をよくお読みください。

ご使用中も、いつでも見られる場所に保管してください。

！警告

- 電源接続は付属の AC アダプターをお使いください。本体の電源コネクターに付属の AC アダプター以外は接続しないでください。製品の故障、及び、火災や感電の原因になります。
- AC アダプターの AC プラグは確実に差し込んでください。抜けかかった状態で端子が露出していると、火災や感電の原因になります。
- AC アダプターの電源コードの上に物をのせないでください。電源コードの温度が高くなった場合や、コードに傷がつくと、火災や感電の原因になります。
- AC アダプターに水がかかったり、内部に水が入ったりしないようにご注意ください。火災や感電の原因になります。
- 本製品に水がかかったり、内部に水が入ったりしないようにご注意ください。火災や感電の原因になります。
- 本体ケースは開けないでください。感電の原因になります。
- 落雷の危険がある場合は本体、AC アダプターと電源コードに触らないでください。感電の原因になります。なお、落雷が近いことが事前に確認できる場合は電源スイッチを切り、コンセントから AC アダプターを抜いてください。
- 本製品使用中に、火花や煙が出るなど、異常を感じたら、速やかに、コンセントから AC アダプターを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

！注意

- しっかりした安定な場所に設置してください。落下等の衝撃が加わると、火災や感電の原因になります。
- ストーブ等、高温になる器具に本体及び AC アダプター、電源コードを近づけないでください。火災や感電の原因になります。
- 周囲温度が高い場所で使用しないようご注意ください。火災の原因になります。
- 本製品はエアコン等により周囲温度の安定している屋内専用です。屋外で使用しないでください。
- 放熱の妨げになるため、使用時は、本体をビニールや布で包んだり、上に物を乗せたりしないでください。火災の原因になります。
- 配線工事を伴う設置の場合、配線接続が正確に行われているか、専門業者により十分に確認してからご使用ください。間違った配線のまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 時々、AC アダプターの電源プラグを抜いて、AC アダプターの電源コードに傷や電源プラグに変形等の異常が無いか点検してください。異常がある場合は、販売店に AC アダプターの交換を依頼してください。異常のある AC アダプターを使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を使用しない場合は、コンセントから AC アダプターの電源プラグを抜いてください。長期間、コンセントに AC アダプターの電源プラグが挿し込まれたままになっていると、ほこりなどの付着によって、火災の原因になることがあります。
- 大音量での使用は、聴覚障害を引き起こす原因となります。控えめな音量で使用し、少なくても 30 分に一度はヘッドフォンを外して、休憩をとるようにしてください。

**** 本書で、システム構成に関する詳細説明も行っています。安全にお使いいただくために、配線工事を伴う設置の場合、配線接続工事は専門の業者に依頼し、十分な動作確認を行った上でご使用ください。**

702M 概要
音楽録音ヘッドフォンモニター用 5CH 小型キューボックス。

製品の特徴
*1 ステレオ、2:1 セレクト x3 モノ、の 8CH 入力(内 5CH 分が使用可能)。

*スタジオイクイプメントキューボックス SEC07 のヘッドフォンモニター音質を継承。

*使用時のモニター環境に合わせて切り替えられるモニター位相選択スイッチ。

*付属 AC アダプターにより単独動作が可能。

*キューシステムマスターディストリビューター677CMD との接続によるシステムアップが可能。

*別売アダプター(専用品または小型スピーカー取り付け金具市販品)を介してマイクスタンドに取り付け可能。

*専用ピン配列の入力コネクターの他、TEAC 社 TASCAM 製品に採用されているピン配列の Dsub25 コネクターを装備。市販の D25-XLR ブレークアウトケーブルが利用可能。

*オールアルミ筐体による優れた放熱性。

*ブラックアルマイトメッキ処理による優れた筐体表面仕上げの耐久性。

*可搬性を考慮した軽量小型設計。別売サイドガード(702SGC)の使用で操作部の堅牢性も確保。

*別売オプションの追加によって、スタンド取り付けなど、さらに便利に使用することができます。

別売オプション品

702SGC	側面及びツマミ保護用ガード板。
702-677CA_L05	677CMD-702M 接続用ケーブル。5m。D25M-D25F。(別売の 677CMD との接続用)
677STL_L05	単独動作時、もう一台の 702M に入力信号を送るケーブル。5m。D25F-D25M。
702-MFH-2A	マイクスタンド取付アダプター(MFH-2A(オオハシ社製品)の固定ノブを交換したものです)。 (*60mm ピッチ小型スピーカー取り付け金具市販品(固定ネジ長 20mm 以下)も使用可能です)
K&M 199	推奨マイクスタンド K&M 社製(斡旋品)

SPEC.

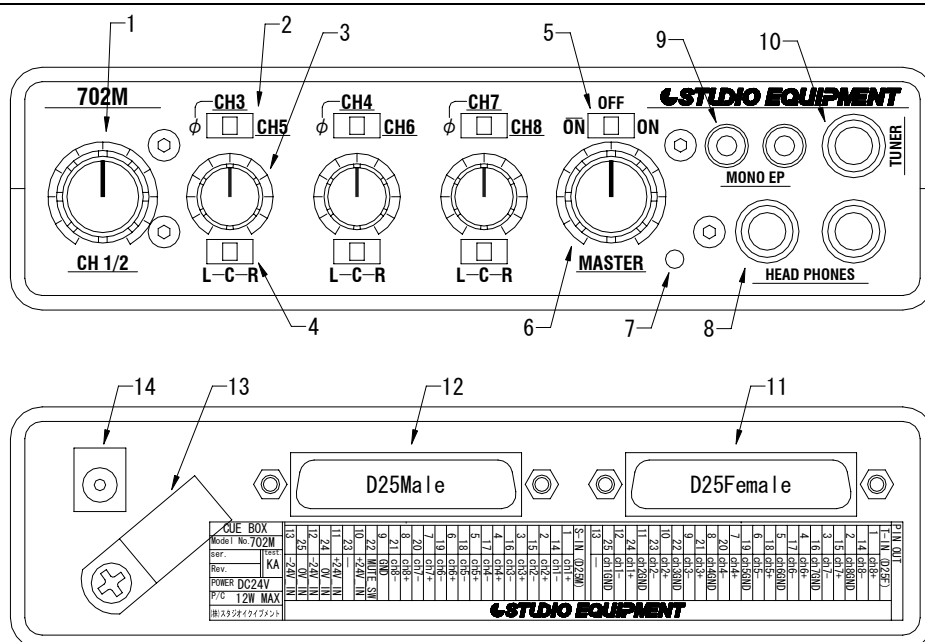
入力コネクター	S-IN:1ヶ D25P(P=Male)　　T-IN:1ヶ D25S(S=Female)　　(各#4-40 インチポスト)
出力コネクター	STEREO_HEADPHONES:2ヶ MONO_EARPHONE:2ヶ TUNER(MONO_OUT):1ヶ
音声入力特性	入力インピーダンス Hot20kΩ/Cold20kΩ 電子バランス型 0～+4dBu 基準
音声出力特性	ヘッドフォン出力:負荷インピーダンス 8Ω以上(20Ω以上を推奨)
	TUNER:出力インピーダンス 250Ω
伝送周波数特性	20～20kHz +0.5/-0.5dB

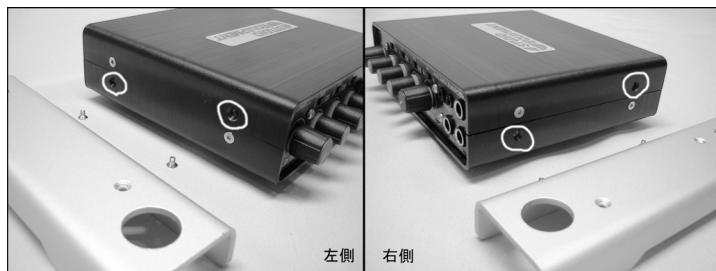
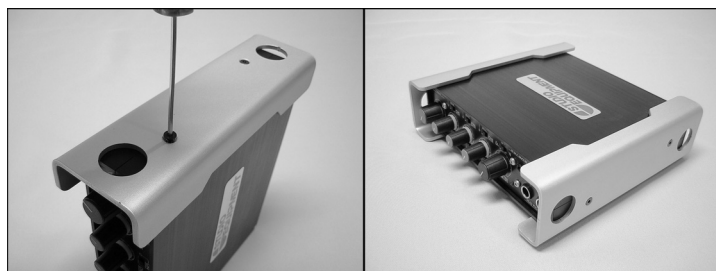
定格

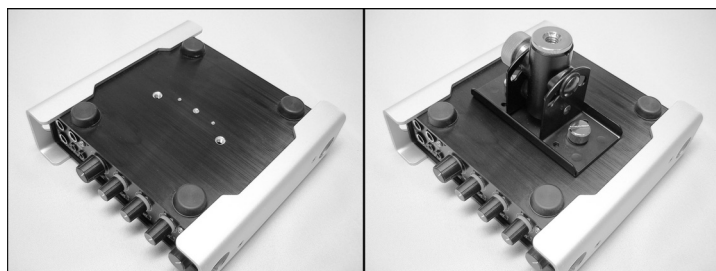
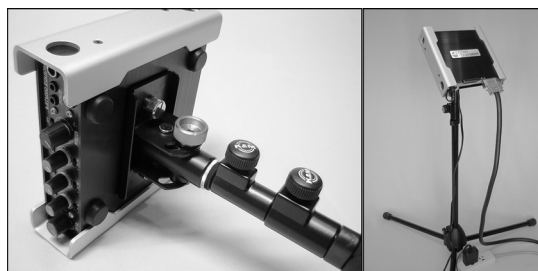
電源電圧	24VDC
電源周波数	DC
消費電力	最大 10W
外形寸法	W=160mm H=49.5mm(42mm 除ゴム足) D=140mm (各突起部及びコネクター含まず)
重量	3.9kg (AC アダプタ含む)
付属品	AC アダプター(コード長 1.6m)1、取扱説明書 1

各部の機能

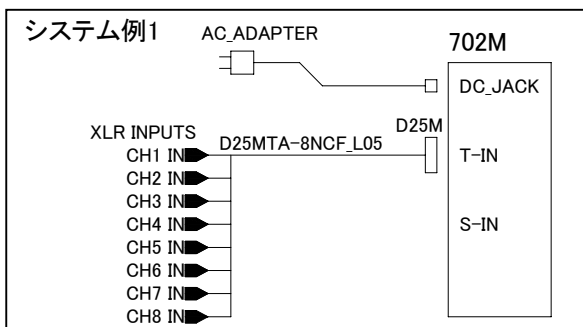
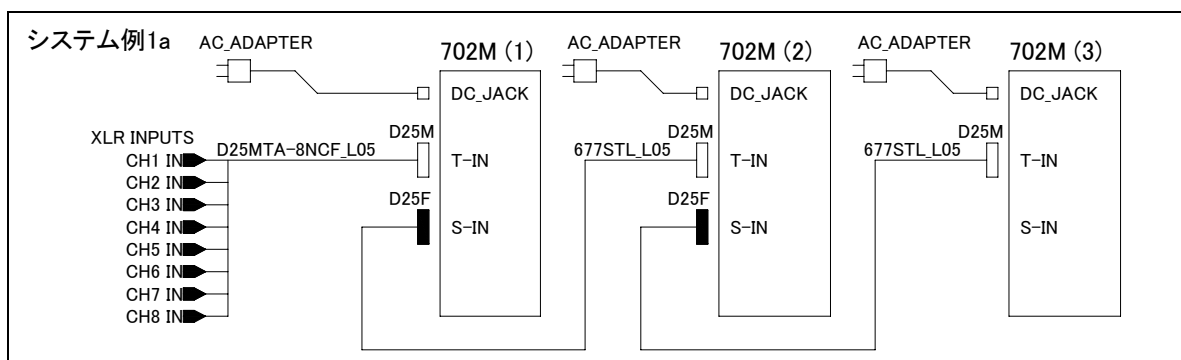
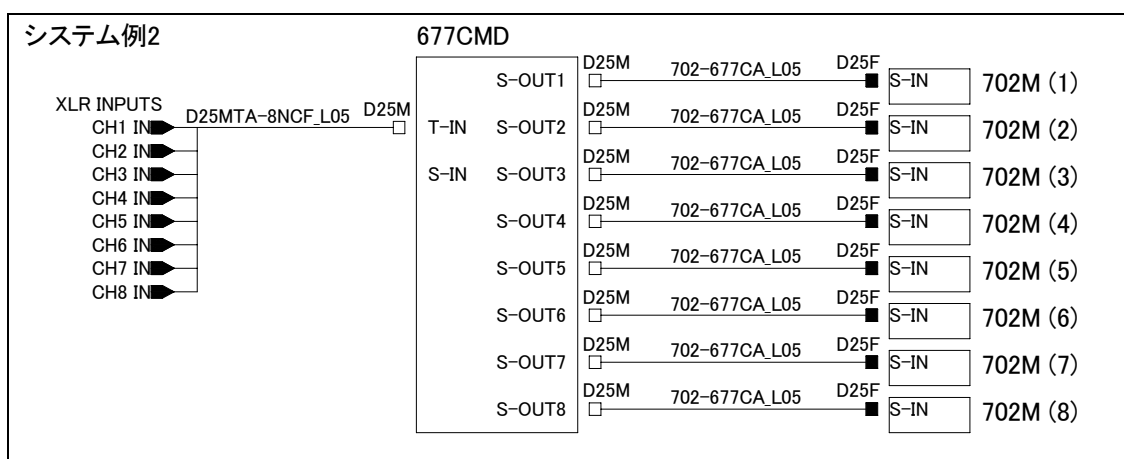
1:CH1/2(STEREO)レベル。
2:φCH3/CH3/CH5(CH4/6,CH7/8)入力選択スイッチ。φポジションでミックスマイナス機能を得ることができます。
3:CH3～8(MONO)レベル。
4:CH3～8 パンスイッチ。L-CENTRE-R の 3 点定位。L,R 定位はハーフポジション設定で自然な定位感です。
5:MASTER ON/OFF/ON スイッチ。ON ポジションは出力の位相を入力の位相に対して反転させます。かぶり音等の直接音との兼ね合いを考慮して演奏しやすいモニター位相を選択できます。
6:MASTER レベル。ヘッドフォン、イヤフォン、及び TUNER 出力の音量を調整します。
7:電源インジケーター。赤色 LED。内部±24V により点灯。
8:1/4”ステレオヘッドフォンジャック。
9:3.5mm モノイヤフォンジャック。
10:TUNER アウト。モノアウト 1/4”フォンジャック。ギターチューナー等の接続に使用します。
11:T-IN コネクター。D25Female(#4-40 インチポスト)。単独動作時の音声入力用。通常、XLR ブレークアウトケーブル(別売)を接続して、XLR コネクターに変換して使用。
12:S-IN コネクター。D25Male(#4-40 インチポスト)。入力信号ループ送り及び 677CMD 接続用(信号は T-IN と純パラ)。677CMD と接続する場合は、677CMD から電源が供給されるため、付属 AC アダプターは不要です。
13:AC アダプターコード抜け止めフック。プラグをループに通してからジャックに接続します。
14:付属 AC アダプター接続用 DC ジャック(付属の AC アダプター以外は接続しないでください)。AC アダプターを使用する場合、インピーダンス 20Ω以上のヘッドフォンの使用を推奨。(8Ωのヘッドフォンは最大出力までドライブできません)

***ヘッドフォンを接続する場合、不用意に大音量が発生し、聴覚に一時的な障害を与える可能性がありますので、ヘッドフォンを外し、6:MASTER レベルを絞りきった状態で接続を行ってください。**

オプション部品の取り付け

側面及びツマミ保護用ガード板 “702SGC”の取り付け。

図の、左 2 箇所、右 2 箇所のネジを 2mmHEX ドライバーで外します。!!図をよく確認して、他のネジを外さないよう注意してください(他のネジを外すと内部の固定部品が外れてしまいます)!!

“702SGC”を付属の黒いネジでしっかり固定します。元のネジはなくさないように保管してください。

マイクスタンド取付アダプター”702-MFH-2A”の取り付け。

702M 本体底面の M5 ネジ穴 2 箇所に、”702-MFH-2A”の取付ネジを左右均等にゆっくりとねじ込み、固定します。

アダプター(3/8”または 5/8”ネジ)にマイクスタンドのシャフトをねじ込んで取り付け、ケーブルを接続します。

システム構成例

702M は、付属の AC アダプターによる単独使用、または、当社製品 CUE SYSTEM MASTER DITRIBUTOR 677CMD と接続することでスタジオキューシステムの一部として使用することができます。

例 1:単独で使用する場合は付属の AC アダプターを使用します。この場合、通常は、"T-IN"コネクター(D25F)に、TEAC 社 TASCAM 製品に採用されているピン配列を採用する、D25P-XLR メス x8 ブレークアウトケーブル等(別売*1)を接続して、音声接続を行います。(*1:当社製品 "D25MTA-8NCF-L05"(ケーブル長 5m)が利用できます。このほか、ProTools 192I/O 等に接続する D25P-XLRx8 ブレークアウトケーブルが利用できます。)

例 1a: 例 1 の接続に、専用ケーブル "677STL_L05" (ケーブル長 5m) を使用して入力音声をカスケード接続することで複数台の 702M を簡易なキューシステムとして使用することが出来ます。この接続は、各 702M の入力回路が単に並列(パラ)に接続されていくため、システムとしての音質面での性能が、ミキサー出力等、信号源の特性に依存します。カスケード接続数は 3 台程度までとしてください。(*カスケード用接続ケーブルに D25 の 1 対 1 ケーブルは使用できません。"S-IN"は、本来 677CMD との接続に使用するためのコネクターであり、"T-IN"と"S-IN"のピン配列は異なっています。カスケード用専用接続ケーブル"677STL_L05"のピン配列は本書の末尾に記載されています。)

例 2: キューシステムディストリビューター 677CMD を使用して複数台の 702M のキューシステムが構成できます。702M の接続には、専用ケーブル "702-677CA_L05"(ケーブル長 5m)を使用します。このシステムでは、各 702M の電源は、677CMD から供給され、AC アダプターは不要です。677CMD の電源容量は、702M を 10 台までドライブできますが、"S-OUT"コネクターが 8 ヶのため、702M の最大接続数は、8 台になります。しかし、702M の同時使用チャンネル数が 5CH であるため、この例のような規模のシステムは使い勝手の点で実際的ではありません。この例とは別な、大規模なシステムへの適用としては、当社製キューボックス SEC07 システムでの混用が可能です。SEC07 システムへの接続は、コネクターの形状が違うため、専用変換ケーブルを用意する必要があります。このケーブルについては当社にご連絡ください。(677CMD-702M 専用接続ケーブル "702-677CA_L05"のピン配列は本書の末尾に記載されています。)

*702M を 677CMD と接続する場合は、AC アダプターを接続しないでください(両方を接続した場合は、677CMD からの電源供給が優先され、AC アダプターからの電源供給は自動的に切断されます)。

仕様書

	承認	検図	作成	株式会社スタジオイクイプメント
型番 702M			柏木	
製品名 5CH CUE BOX				2007年1月28日

1　概要

音楽録音ヘッドフォンモニター用5CH小型キューボックス。
入力信号は CH1,2:ステレオ,CH3 or CH5 , CH4 or CH6 ,CH7 or CH8 の8CH入力から5CHを選択。
付属ACアダプターによる単独動作が可能。
別売アダプター金具を介してマイクスタンドに取り付け可能。

2　付属品

AC100V接続ACアダプター(コード長1.6m) 1ヶ
取扱説明書 1部

3　定格

(1)　伝送周波数範囲
20～20kHz　+0.5/-0.5dB以内

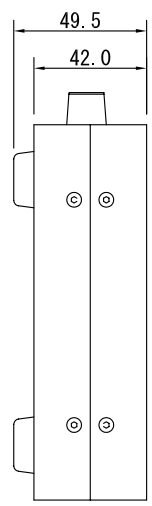
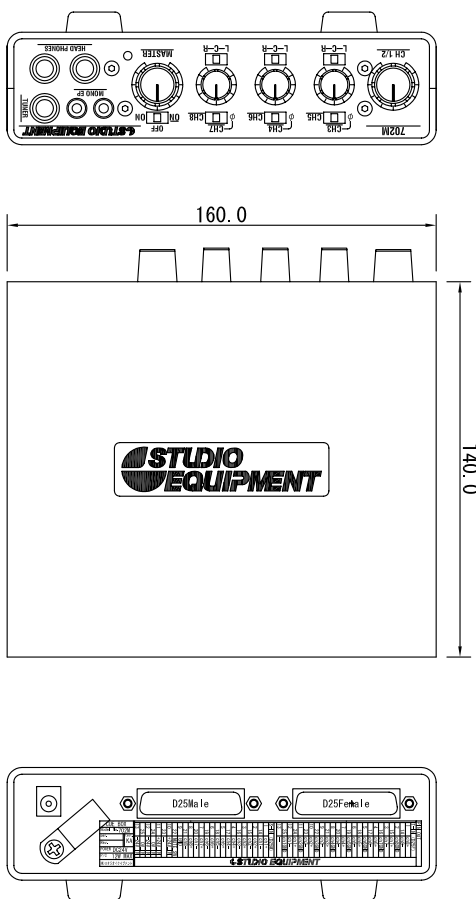
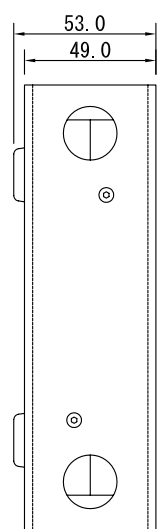
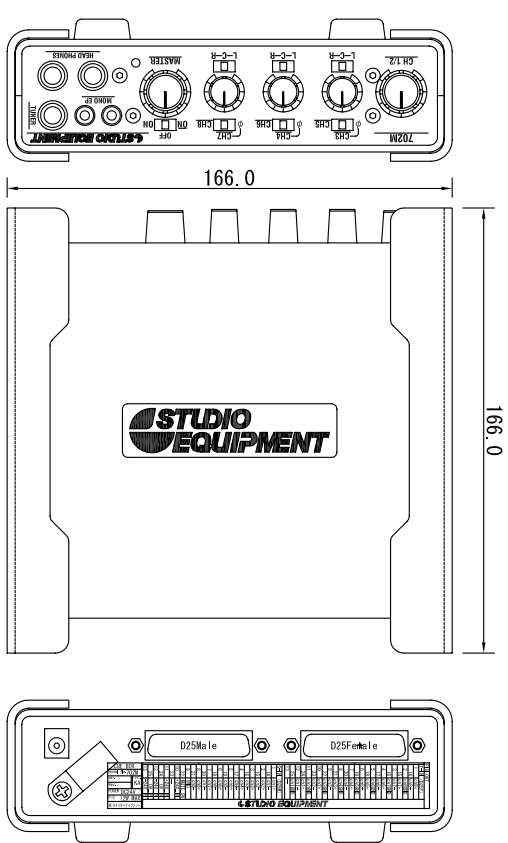
(2)　入力回路数及びレベル
CH IN :8 0～+4dBu基準

(3)　出力回路数及びレベル
STEREO HEAD PHONES 出力 :2系統
MONO EAR PHONE 出力 :2系統
MONO 出力 (TUNER) :1系統

(4)　入力インピーダンス及び回路
Hot20kΩ/Cold20kΩ 電子バランス型

(5)　出力負荷インピーダンス及び回路
STEREO HEAD PHONES 出力 : 負荷インピーダンス8Ω以上(20Ω以上を推奨)
MONO EAR PHONE 出力 : 負荷インピーダンス8Ω以上(20Ω以上を推奨)
MONO 出力 (TUNER) : 負荷インピーダンス600Ω以上

(6)	電源	AC100V 50/60Hz(ACアダプタ使用)
(7)	極性	ピン配表に明記
(8)	使用時間	不断連続動作
(9)	動作温度湿度範囲	5～40℃、30～85%(結露無きこと)
(10)	消費電力	最大15W
(11)	重量	0.9kg(本体)　/　0.1kg(ACアダプター)

4	外観図	別紙	702-MOD
5	ブロック図	別紙	702-MBD1
6	ピン配表	別紙	702-MIOPD1

*別売オプション部品 702-MFH-2Aと推奨マイクスタンド K&M 199
を取り付けた場合の操作部高さ : 約 740mm ～ 1600mm 可変

別売オプション部品 702SGC 取付時

166.0
166.0
53.0
49.0

材料：Alp
表面処理：黒アルマイト処理
操作面シルク文字：銀色

STUDIO EQUIPMENT CORPORATION
5-2-10, Shimouma
Setagaya City, TOKYO 154
TEL 03(3795)3111

Title: 702M 5CH CUE BOX 概観図		
Date: 07/01/28	Document Nr.: 702-MOD	
Scale: 1/1	Drawn: Ka	Sheet 1 of 1

T-IN
D25S
S-IN
D25P
8ch
Balanced
CH1
CH2
φ CH3
CH3
CH5
φ CH4
CH4
CH6
φ CH7
CH7
CH8
CH1,2 VOL
CH3(5) VOL
CH4(6) VOL
CH7(8) VOL
CH3(5) PAN
CH4(6) PAN
CH7(8) PAN
L
C
R
Σ
MASTER VOL
MASTER ON/OFF
OFF
ON
ON
PA
R-Network
STEREO
1/4″STEREO
HEAD PHONES 1
HEAD PHONES 2
MONO
3.5mm MONO
EAR PHONE 1
EAR PHONE 2
1/4″MONO
TUNER
EXT_MUTE_IN
POWER INVERTER , REGULATOR
+24V,-24V_IN
DC_JACK
DC_JACK
24V_IN
+24V_IN
+24V,-24V,+18V,-18V
INTERNAL DC SUPPLY
LED INDICATOR
STUDIO EQUIPMENT
STUDIO EQUIPMENT CORPORATION
5-2-10, Shimouma
Setagaya City, TOKYO 154
TEL 03(3795)3111
Title:
702M 5CH CUE BOX
回路動作ブロック図
Date:
'07 1/28
Document Nr.:
702-MBD1
Scale:
N.T.S
Drawn:
Ka
Sheet
1
of
1

702M I/O Connector Pinout

T-IN
D25S(S=Female)with#4-40screw post

No.	Description	Note
1	IN ch8+	
14	IN ch8-	*T-INとS-INは電気的に直接接続されています。別な入力信号を同時に接続することは出来ません。
2	IN ch8 GND	
15	IN ch7+	
3	IN ch7-	
16	IN ch7 GND	
4	IN ch6+	
17	IN ch6-	
5	IN ch6 GND	
18	IN ch5+	
6	IN ch5-	
19	IN ch5 GND	
7	IN ch4+	
20	IN ch4-	
8	IN ch4 GND	
21	IN ch3+	
9	IN ch3-	
22	IN ch3 GND	
10	IN ch2+	
23	IN ch2-	
11	IN ch2 GND	
24	IN ch1+	
12	IN ch1-	
25	IN ch1 GND	
13		

*T-INのピン配列はTASCAMのパッチベイやDA88等をオリジナルとする、
現在は他社の多くの機器も採用しているピン配列です。
DA88用、ProToolsHD用などのXLRブレークアウトケーブルが利用可能です。

DC IN
DC_JACK

	Description	Note
Tip	+24V IN	DC POWER IN
Ring	0V IN	DC POWER IN

S-IN
D25P(P=Male)with#4-40screw post

No.	Description	Note
1	IN ch1+	
14	IN ch1-	*T-INとS-INは電気的に直接接続されています。別な入力信号を同時に接続することは出来ません。
2	IN ch2+	
15	IN ch2-	
3	IN ch3+	
16	IN ch3-	
4	IN ch4+	
17	IN ch4-	
5	IN ch5+	
18	IN ch5-	
6	IN ch6+	
19	IN ch6-	
7	IN ch7+	
20	IN ch7-	
8	IN ch8+	
21	IN ch8-	
9	GND	
22	EXT_MUTE_IN	0Vと接続するとMUTEになります
10	+24V_IN	
23	---	
11	+24V IN	
24	0V IN	
12	-24V IN	
25	0V IN	
13	-24V IN	

*S-INは、キューシステムマスターディストリビューター677CMDと
接続するためのコネクターです。T-INとS-INの同じ入力信号のピン
同士は直接接続されています。
1台目の"S-IN"から2台目の702Mの"T-IN"に専用ケーブルを接続する
ことで、入力信号をカスケード接続することができます。

Date	note
Rev.4 '00.00/00	----
Rev.3 '00.00/00	----
Rev.2 '00.00/00	----
Rev.1 '00.00/00	----

STUDIO EQUIPMENT Corp.

Author	Draw	Title
-	Ka	677CMD / 702M CABLE1 SCH
Last Edit 2008/03/10		Drw No. 677-CAW11 / Scale N.T.S

S-IN

D25Si

(S=Female , i=4-40screw)

Part No. 677STL_L05

702M to next 702M

CABLE : MOGAMI2932 (5m)

T-IN

D25Pi

(P=Male , i=4-40screw)

-24V, 0V, -24V, 0V, +24V, +24V, EXT_MUTE_IN, GND, CH8_IN-, CH8_IN+, CH7_IN-, CH7_IN+, CH6_IN-, CH6_IN+, CH5_IN-, CH5_IN+, CH4_IN-, CH4_IN+, CH3_IN-, CH3_IN+, CH2_IN-, CH2_IN+, CH1_IN-, CH1_IN+

CH8, CH7, CH6, CH5, CH4, CH3, CH2, CH1

CH8_IN+, CH8_IN-, CH8_IN_G, CH7_IN+, CH7_IN-, CH7_IN_G, CH6_IN+, CH6_IN-, CH6_IN_G, CH5_IN+, CH5_IN-, CH5_IN_G, CH4_IN+, CH4_IN-, CH4_IN_G, CH3_IN+, CH3_IN-, CH3_IN_G, CH2_IN+, CH2_IN-, CH2_IN_G, CH1_IN+, CH1_IN-, CH1_IN_G

D25Si 702M "S-IN" — MOGAMI #2932 (5m) (8CH MULTI MIC CABLE) — D25Pi next 702M "T-IN"

Date	note
Rev.4 '00.00/00	----
Rev.3 '00.00/00	----
Rev.2 '00.00/00	----
Rev.1 '00.00/00	----

STUDIO EQUIPMENT Corp.

Author	Draw	Title
-	Ka	677CMD / 702M CABLE2 SCH
Last Edit 2007/02/06	Drw No. 677-CAW21	Scale N.T.S